報道関係者各位
プレスリリース

2026年11月5日

株式会社トミオホールディングス

千葉市でワインを醸す「千葉ワイナリー」、新酒の完成を祝う収穫祭「CHIBA WINE FESTIVAL」を11月28日（土）に開催！

“千産千消”のグルメと音楽、役目を終えたコルクがアートに生まれ変わるワークショップ。地域とともに楽しむ、2年目の収穫祭。

千葉市初のワイナリー「千葉ワイナリー」（運営：株式会社トミオホールディングス、本社：千葉県千葉市、代表取締役社長：大澤成行）は、2026年11月28日（土）トミオヴィレッジ高品（千葉市若葉区）にて、2026年の収穫祭「CHIBA WINE FESTIVAL（チバ ワイン フェスティバル）」を開催いたします。

今年の新酒の解禁をはじめ、千葉の食材を味わう“千産千消”のグルメ、アーティストによるライブ演奏、役目を終えたワインのコルクを素材にしたアートワークショップなどを展開します。ワークショップでは、トミオの就労継続支援B型事業所の利用者とともに、役目を終えたコルクに新たな価値を吹き込みます。資源の再活用と福祉をつなぐ、SDGsの取り組みです。

大人も子どもも、お酒を飲む方も飲まない方も、地域のみんなが主役となり、食・音楽・アートを通じて千葉の魅力と出会う一日をお届けします。



▲ 2026年11月28日（土）開催「CHIBA WINE FESTIVAL」。
100年先、この場所を中心に人が集い、ワインとともに地域の文化が息づく未来へ。
新酒と千葉の食、音楽、アートを楽しみながら、地域の皆さまとともに歴史を刻みます。



▲ 2025年開催 第1回「TOMIO WINE FESTIVAL」の様子。
神谷千葉市長やクラウドファンディングの支援者を迎え、初醸造の新酒完成を祝いました。

千葉ワイナリーの歩みは千葉市内でブドウを育て、ワインを醸し、地域に新たな産業と文化を育むことを目指して、2024年に始動した「千葉市ワイン Project」から始まりました。千葉市若葉区下田町でのブドウ栽培を経て、2025年10月8日に酒類製造免許（果実酒製造免許）を取得し、開業。同年11月には、初醸造の新酒完成を記念した「TOMIO WINE FESTIVAL」を開催し、地域の皆さまとワイナリーの第一歩を分かち合いました。

開業から1年。2回目となる今年は「CHIBA WINE FESTIVAL」として名称を改め、地域の飲食店や生産者、アーティストとともに、新酒の喜びを分かち合う、世代を超えて親しまれる収穫祭をお届けいたします。

千葉ワイナリーが目指すのは、100年先、この場所を中心に人が集い、ワインとともに地域の文化が息づく未来です。ブドウを育て、ワインを醸し、千葉の食とともに味わう。その営みを通じて、世代を超えて親しまれる豊かな風土を育んでいきます。

この収穫祭に集い、語らい、楽しむ一人ひとりが、千葉のワイン文化をともにつくる仲間です。この日の出会いや体験が未来へと続く歴史の一頁となるよう、皆さまとともに歩む特別な一日をお届けします。

■ 2026年新酒「WINE FESTIVAL 2026（500ml）」について

2026年の新酒は、山梨県産の甲州種を使用した白ワインです。
和柑橘を思わせる爽やかな香りと青りんごのニュアンス、ジューシーで心地よい飲み口が特徴です。

当日は、新酒に加え、2025年度に醸造したワインも1杯500円から提供いたします。千葉県産食材を使った料理やライブ演奏とともに、千葉ワイナリーが醸すワインをお楽しみいただけます。

2026年新酒「WINE FESTIVAL 2026」エチケットデザイン（右参照）

2026 WINE FESTIVAL

＜千葉の食・音楽・アートを楽しむ3つのプログラム＞

■ 千葉の食材を楽しむフード出店〈出店者・順不同〉
地域の飲食店や生産者が出店。“千産千消”のグルメを中心に、ワインとともに楽しめるお食事をご用意します。

フードトラック4320キッチン/房総かふぇ＆きっちん ブレーメンの森 と。/ ピッツェリア オアジ/房野ジビエ/沼山農園/ KURKKU FIELDS / Garula /風のstage /焼鳥＆日本ワイン眞真

■ ワイナリーコンサート 出演者
mille baisers（ミルベゼ）、日比康造、大塚雄一が出演。
食事やワインを楽しむひとときを、生演奏で彩ります。

■ SDGsにつながるコルクアートワークショップ by アトリエひふみよ
役目を終えたワインのコルクをアートの素材に。
トミオの就労継続支援B型事業所の利用者とともに、大人も子どもも参加できるサステナブルなアート体験をお届けします。

※出店者・出演者および内容は変更となる場合があります。



＜ 開催概要＞

○イベント名： CHIBA WINE FESTIVAL
○開催日時： 2026年11月28日（土）11:00～16:00
○会場：千葉ワイナリー／トミオヴィレッジ高品
○住所：千葉県千葉市若葉区高品町250-1
○定員：300名 前売りチケット購入者優先 ※雨天開催、荒天時は中止。前日の予報にて判断いたします。

▲ CHIBA WINE FESTIVAL 特設サイト

＜チケット情報＞

① 入場チケット 1,650円（税込）：オリジナルワイングラス（貸出）、ワイングラスホルダー（昨年と同様デザイン）付き。
② 入場＋今年の新酒ワイン1本付きチケット 3,850円（税込）
オリジナルワイングラス（貸出）、ワイングラスホルダー、2026年新酒「WINE FESTIVAL 2026（500ml）」1本付き。

〈販売・入場について〉

Peatixにて販売中。チケット購入者の定員は300名、前売り優先。チケット販売状況により当日券を販売いたします。
※チケット料金にはオリジナルグラスの保証金が含まれています。グラスはお持ち帰りいただけます。
返却された場合は、千葉ワイナリーショップで利用できる保証金相当額のチケットと引き換えできます。
※会場でのグラスワインは別料金（1杯500円～）です。ワインの提供は、オリジナルワイングラスをお持ちの方に限ります。
※飲酒されない方やお子様は入場チケットの必要はございません。会場内のキッチンカーやフード、物販はどなたでもご利用いただけます。

■千葉ワイナリー/千葉ワイナリーショップ

千葉ワイナリー＆ワイナリーショップ
所在地：千葉市若葉区高品町250-1（醸造所：千葉市若葉区高品町296-1）
営業時間：10:00～18:00　定休日：水曜日　電話：043-309-5617

▲ 千葉ワイナリー ホームページ

■ 会社概要

トミオホールディングスは、住宅・不動産・インテリアをはじめとする多様な事業を通じて、地域の暮らしに寄り添う「地域コングロマリット企業」を目指しています。

【社名】株式会社トミオホールディングス
【所在地】 千葉県千葉市若葉区高品町250-1
【代表者】 代表取締役社長　大澤 成行
【創業】 2000年1月（株式会社トミオは、1970年10月1日）
【事業概要】 住宅・不動産、雑貨・インテリア、グルメ、介護、子育て、美容・医療、海外、環境・エネルギー
【トミオホールディングスグループ】 株式会社トミオ、株式会社トミオケア、社会福祉法人鹿鳴福祉会、Tomio Monglia LLC
【URL】 https://tomiohd.co.jp/

弊社は「千葉開府900年記念メンバーシップ」に登録しています。

本件に関するお問い合わせ先
株式会社トミオホールディングス 千葉ワイナリー（PR事務局：幕張PLAY株式会社 内）
広報・PR室：石井 貴美子 ／ 秋山 菜摘
携帯：090-2425-4923　Mail：m-play@makuhari-play.jp